

上天草市議会だより



上天草市

第26号

2017年2月15日発行

発行/上天草市議会
編集/上天草市議会
広報編集特別委員会
0964-26-5536(直通)

えかぶお



目次

- P2~ 第5回定例会、質疑、委員会報告
- P7 決算特別委員会
- P8 第4回臨時会
- P9~ 一般質問
- P14 議会報告会の報告
- P15 視察研修報告



がんばろう熊本!

「平成28年熊本地震」私たちは忘れない!!

議案に質疑します

議案質疑とは、提案された議案に対して詳しく知りたい点などを執行部に疑問点を問いたです。12月6日に行われた議案質疑を要約して一部掲載します。

宮下 倉江浄水場補修工事について、まだ建設されて間もないが、クラックなどが確認されたのは地震の影響なのか。また補修に関しては国の補助等の対応になるのか。
答 熊本地震後にクラックからのじみを確認しま

**平成28年度上天草市
水道事業会計補正予算
(第2号)**
宮下 松島総合運動公園テニスコート観覧席設置工事委託料について、新たに300席増設するという事だが、それによつてどのような効果を想定しているのか。
答 本市では、スポーツ合宿や大会誘致に力を入れています。

島田 今後、民営化した場合、市はどのように関わっていくのか。また、支援サービス、入所基準などはどう変わっていくのか。
答 申請から入所手続き、また入居者への支援サー

した。その後の余震が長期間にわたったこともあり、時間経過とともにじみも多くなつたことから、地震による影響が大きいと判断しました。地震災害と報告は行っていますが補修費用が地震の災害申請の最低額を下回る場合は単独事業となり、その場合は保険の検討もしたいと思えます。

大会誘致に関しては施設の機能などの条件が大きく作用するため、施設の充美化は必須であります。今後規模の大きい大会や、合宿の開催が増えれば観光産業等への波及効果は元より、小中学生のレベル向上につながるものと考えます。

バスが大きく変わることはありません。移行後に環境が大きく変化しないよう、支援方法等については譲渡先法人と細かい引き継ぎ作業を予定しています。

指定管理者の指定について

施設名	指定管理者名
上天草市松島展望休憩所	三勢・ひとつくりまもとネット・祐和會共同体

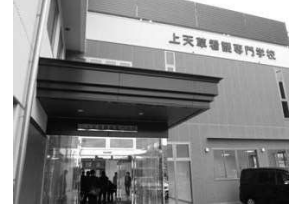
12月定例会

12月定例会は、11月30日(水)から12月20日(火)まで開催され、条例6件、補正予算7件、諮問1件、認定3件、同意11件、発議1件、その他4件を審議し、陳情を除く全て原案通り可決・承認しました。

条例制定・改正 (主なもの)



- 上天草市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
→ 人事院勧告に準じて職員の給与を改定するための条例改正。
- 上天草市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
→ 上天草看護専門学校及び健康管理センターの新築移転に伴い、設置場所の表記を変更するための条例改正。
- 上天草市養護老人ホーム「和光園」条例を廃止する条例の制定について
→ 上天草市養護老人ホーム和光園を廃止することに伴い、上天草市養護老人ホーム和光園条例を廃止するための条例制定。



▲ 新上天草看護専門学校

補正予算 (主なもの)



**済生会みすみ病院
運営費補助金**

病院の運営に要する経費を補助するための公的病院等運営費補助金などを計上するもの。

8,464万5千円

**産地パワーアップ
事業補助金**

地域農業再生協議会が策定する計画に基づき、収益力強化に取り組む産地に対し、その実現に必要な経費等を総合的に支援する事業に関わる補助金を計上するもの。

1,515万4千円

**大矢野町岩谷地区を含む
急傾斜地崩壊対策事業の
負担金**

熊本県が実施する急傾斜地崩壊対策事業及び災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業の地元負担金を計上するもの。

3,983万5千円

**ふるさと応援寄付金
事務業務委託料**

寄付の増額に伴い、ふるさと応援寄附金事務業務委託料などを計上するもの。

2,648万円

議案等の賛否表

賛否のわかれた議案などについて、各議員が「賛成」「反対」のどちらであったか、下記のとおり公表します。なお、賛否表には起立採決を行った案件のみ掲載しております。
※議案名は一部省略しています。

議案番号	議案名	結果	表決数	何川誠	嶋元秀司	切通英博	塩田真一	何川雅彦	宮下昌子	西本輝幸	高橋健	小西涼司	北垣潮	島田光久	園田一博	桑原千知	渡辺勝也	津留和子	田中勝駿	
議案第82号	財産の処分について	原案可決	14-1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
陳情第7号	天草四郎公園内への消防署建設に反対する陳情書	不採択	15-0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○
陳情第8号	大手原漁港保全工事について	不採択	15-0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○
陳情第9号	千巖山登山道路の全体改良工事について	採択	15-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◎議案名は一部省略しています。 ○:賛成 ●:反対 一議長は除く

上天草市議会 常任委員会

総務常任委員会 12月12日

付託された議案について審査を行いました。その経過並びに結果について報告します。

議案第72号
平成28年度上天草市一般会計補正予算(第8号)所管部門

問 上天草市定住奨励金100万円について、問い合わせ等の増加によって、今後も申請が見込まれるための増額ということだが、どのような地域から相談があつているのか。

答 県内はもちろん関東、愛知などの県外からも相談があつています。

問 排水機器等設置管理業務委託料4900万4千円の減額について伺いたい。

答 梅雨時期に冠水する恐れのある13箇所、排水ポンプを設置していたが、例年と比較して追加費用が発生しなかったことや冠水する時期が過ぎたため減額したものです。



問 松島地区清掃センターの焼却炉改修に伴う天草市へのゴミの運搬はどれぐらいの期間を想定しているのか。

答 焼却炉から発生するダイオキシンが基準値を超えており、2号炉を停止している状況です。原因究明、修繕等に要する期間として2月末までを見込んでいます。



意見 焼却ごみを減らす取り組みが必要である。これまでに以上に焼却ごみを減らす努力を行っていただきたい。

陳情第7号

●天草四郎公園内への消防署建設に反対する陳情(継続審査)について



意見 ●天草四郎公園内への消防署建設を反対する陳情であり、現在、天草四郎公園内に消防署を建設する事実が無いため、不採択ではないのか。

請願・陳情

件名	提出者	結果
天草四郎公園内への消防署建設に反対する陳情書(継続審査)	上天草市を愛する会 代表山崎順子	不採択
大手原漁港の保全工事についての陳情	大手原区長 島田健吉ほか9名	不採択
千巖山登山道路の全体(全線)改良工事についての陳情	上天草市観光ガイドの会会長 大澤健二ほか5団体、5名	採択

人事案件

農業委員会委員

次の11名を農業委員会委員として任命することに同意しました。

- 山口 勝毅
- 水野 美奈子
- 木下 好生
- 岩崎 國重
- 西岡 光雄
- 松岡 健二郎
- 源 義通
- 松本 光義
- 蓮田 治住
- 森 和敏
- 木嶋 たか子



経済建設常任委員会 12月14日

現地踏査及び付託された議案について審査を行いました。その経過並びに結果について報告します。

議案第72号
平成28年度上天草市一般会計補正予算(第8号)所管部門

問 産地パワーアップ事業補助金について、単年度の事業であるが、次年度以降の継続支援の在り方や事業の検証はどう行うのか。

答 今後も、国庫補助事業を積極的に活用していきたいと思つています。また、この事業の成果目標として販売額を10%上げることが求められていることから、数値を把握することで事業成果を検証していきます。

問 岩谷地区復旧事業費及び全体の急傾斜地崩壊対策事業の負担金の内訳と事業開始時期は。

答 復旧事業費の負担割合は483万5千円(事業費の5%)、急傾斜地崩壊対策費の負担割合は3500万円(事業費の10%)を計上しています。また、事業は今年度末までには着工する予定です。



一般会計約169億円 他9会計を認定

決算特別委員会に付託された一般会計及び特別会計について、平成28年10月19日から21日まで審査を行いましたので、その結果を報告します。なお、12月定例会において採決の結果、全会一致で認定されました。

平成27年度 報決算

☆財政課長より総括概要説明

本市の財政状況については、市税をはじめとする自主財源に乏しく、歳入総額の約5割を占める地方交付税に大きく依存している状況である。今後人口減少や少子高齢化、更には普通交付税の一本算定による地方交付税の減少に伴い、歳入の減少が見込まれることから、引き続き自主財源の確保と歳出削減による財政運営の健全化に努めて参りたい。

◇『主な審議内容』◇

《総務企画部所管》

質疑 ふるさと応援寄付金について、どのような内容に活用されたのか。
回答 これまでの活用実績としては、平成24年度に千歳山景観整備に300万円、子ども未来館補修事業に300万円、平成26年度に登立小学校図書館および図書棚購入に70万円、市道舗装工事300万円に活用しています。今後お礼品に対する寄付の増加が見込めることから、地元への経済効果はあるものと考えています。

《健康福祉部所管》

質疑 子ども医療費助成金を小学6年生まで対象を拡大しているが、中学3年生までの拡大について検討されたか。
回答 試算したところ、平成29年度では1,534万6千円、平成30年度では1,425万1千円の増加となる見込みです。今後もこれまでと同様に検討する予定ですが、他の子育て支援施策等の関係もあり、財政状況等を含めて、長期的な視点に立って慎重に判断する必要があると認識しています。

《建設部所管》

質疑 住宅リフォーム等支援補助金の詳細な実績について。
回答 平成27年度においては、32件の申請があり、481万3千円の交付を行いました。内容については、屋根・外壁の改修が15件、風呂関係等の内部改修が11件、その他解体工事が6件となっています。

《上天草総合病院事業会計》

質疑 常勤の医師を確保するためにどのような取り組みを行っているか。
回答 大学の医局、県の地域医療支援機構、へき地支援機構等にご利用するとともに民間の医師紹介会社等も活用して医師確保に努めています。



委員長 何川 雅彦
 副委員長 嶋元 秀司
 委員 切通 英博・塩田 真一・宮下 昌子
 島田 光久・桑原 千知・津留 和子

千歳山で現地踏査する様子
 (陳情第9号関連)



意見 ●今回の陳情はテトラポッドの設置要望であり、防砂の効果について判断しにくい点もある。しかし保全を図る必要はあり、堆積した砂の撤去や定期的な浸透など何らかの対応をお願いしたい。

陳情第8号
 ●大手原漁港の保全事業についての陳情

不採択

文教厚生常任委員会 12月13日

現地踏査及び付託された議案について審査を行いました。その経過並びに結果について報告します。

議案第72号
 平成28年度上天草市一般会計補正予算(第8号)所管部門

可決

問 スパ・タラソ天草将来構想検討委員会のスケジュールは。

答 早ければ平成29年1月に第1回の会議を行います。合計8回程度の会議で今後の方向性を決めていきたいと思います。

意見 ●10月13日に閉会中審査を開催した。その際、スピード感をもって対応してほしいと意見を出した。早急な検討委員会の設置に感謝している。

問 スポーツの里づくり推進事業の事業の総費用は。

答 松島町総合運動公園テニスコート観覧席増設に約4,000万円、陸上競技場の芝張り替えに3,800万円、大矢野総合グラウンドの芝張り替えに約3,000万円です。

問 倉江浄水場施設のクラックが地震によるものかの調査費用は、早急な調査は可能か。

答 調査委託費用は500万円程度で見積もりをしています。また、委託業者や施工業者とも連絡を取っています。

意見 ●どちらかを人工芝とし、種目でグラウンドを使い分ける計画はなかったか。費用はかかるが、施設を整備することで、大会や合宿など、他業種への相乗効果が見込める。施設だけの採算ではなく、市全体を含めた長期的な見方をしていたらいい。

議案第76号
 平成28年度上天草市水道事業会計補正予算(第2号)

可決



新上天草看護専門学校で
 現地踏査をする様子
 (議案第70号関連)

市政のここを問う



一般質問

12月定例会では8人の議員が一般質問を行いました。

(1日目)

氏名	質問事項
何川雅彦	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 災害に対する対応策について ▶ 歴史における天草四郎について
高橋 健	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 熊本地震後の上天草市の観光について(検証) ▶ ふるさと納税及び「さとふる」について ▶ 前島地区総合開発事業について
宮下昌子	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 五橋祭イベントの総括について ▶ 子どもの貧困問題について ▶ 就学援助制度について
桑原千知	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 八代天草架橋建設推進について ▶ 安心・安全なまちづくりについて ▶ 前島地区総合開発事業について

(2日目)

氏名	質問事項
北垣 潮	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 上天草市誕生記念に制作されたテレビドラマ「夢の架け橋」について ▶ 最重点戦略観光需要と観光消費を拡大することについて ▶ 地元高校通学倍増計画について ▶ 上天草総合病院横の横断歩道のLED灯について ▶ 図書館について
塩田真一	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 市内小中学校の「いじめ」問題について ▶ 市内小学校の部活動について ▶ 高齢者配食サービスの拡充について
園田一博	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ふるさと納税について ▶ 「公務員参加型地域おこし」のススメについて
島田光久	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地方分権改革に係る当市の方向性について ▶ 教育環境の向上と子育て支援について ▶ 高齢者の介護予防支援策について

※定例会及び臨時会の会議録についてはホームページや各図書館にて閲覧できます。(定例会終了後、概ね2カ月後にホームページへの掲載及び図書館に会議録配付となります。また、一般質問を含む本会議の録画映像は定例会終了後から配信されています。)

臨時会

10月11日に臨時会が開催され、補正予算1件を審議し、原案のとおり可決しました。

○議案第65号 平成28年度上天草市一般会計補正予算(第7号)

老朽化した天草広域連合北消防署の整備は、天草広域連合で今年度中の設計、来年度中の整備完了という事業計画を決定し予算計上されている。本市においては、広域連合の事業計画に沿って、来年度中の整備が可能なる場所について熟慮を重ねた結果、さんばー裏の現在地から芝生広場の一部にかけて整備することが望ましいとの結論に至った。今回の補正予算については、整備予定地にある東屋2棟と太陽光発電式照明灯3基の移設並びに一部植栽の移植を行う必要があることから予算計上したものの。

●天草広域連合北消防署建設用地東屋及び照明灯移設工事設計委託料 **60万円**

●天草広域連合北消防署建設用地東屋及び照明灯移設工事監理委託料 **35万円**

●天草広域連合北消防署建設用地植栽移植委託料 **80万円**



議会の主な動き

12月

- 5日 天草広域連合議会定例会
上天草衛生施設組合議会定例会
- 6日 議案質疑・委員会付託
広報編集特別委員会
- 7日 一般質問(8日まで)
- 12日 総務常任委員会
- 13日 文教厚生常任委員会
- 14日 経済建設常任委員会
- 17日 上天草看護学校落成式
- 20日 閉会、広報編集特別委員会

1月

- 3日 上天草市成人式
- 4日 消防出初式
- 24日 国保制度改革推進講演会
- 26日 議会運営委員会
- 28日 男女共同参画フォーラム

2月

- 6日 第24回熊本県市議会議員研修会
- 9日 第102回評議員会
天草広域連合議会議会運営委員会
- 10日 第131回全国過疎地域自立促進連盟理事会
- 21日 上天草衛生施設組合議会定例会
- 22日 天草広域連合議会定例会
- 28日 天草広域連合議会定例会





Q 就学援助制度の改善すべき問題について

A 部内、行政間で検討させていただきたい

宮下 昌子 議員

宮下 2010年に生活保護費に追加されたクラブ活動費、生徒会費、PTA会費については就学援助制度にも加えるべきではないか。

教育部長 参考として、今後検討していきたいと思っております。

宮下 新入学児童生徒への学用品費等の申請と支給はどうなっているのか。

教育部長 6月の審査会で決定して7月からの支給となっております。

宮下 7月支給では、入学に間に合わない。入学準備金として3月に前倒して支給している自治体も増えている。いかがお考えか。

教育部長 大変参考になるお話だと思いますので、今後、部内、行政間で検討してまいりたいと思っております。

宮下 クラブ活動費などの給付内容の追加、入学準備金の3月支給について教育長はいかがお考えか。

教育長 検討させて頂きたいと思っております。

宮下 国会の質問でも、文部科学省は「児童生徒が援助を必要とする時期に、速やかに



支給できるよう十分配慮するよう通知している」と答弁している。すぐに出来ることではないか。また、申請時に民生委員の意見書を添付するようになっていて、認定するのには何らかの影響があるのか。プライバシーの問題等で、全国的にも廃止する動きがあるか。

教育長 民生委員の意見書については、トラブルも確かにございます。再調査のときに、私たちが向ういて詳しく聞き取りをすればいいのではないかとということで、今その方向に進みつつあります。

宮下 文部科学省では必須ではない。すぐに廃止すべきだ。

就学援助制度は、実際に困難な生活実態を反映させるものにして、改善すべき所は改善してほしい。



Q 指定避難所のトイレの整備を早急にお願したい

A 計画的に整備を行っていききたい

何川 雅彦 議員



何川 熊本地震の時、大矢野総合体育館に自主避難した人



【指定避難所のトイレとWiFi化について】

何川 11月8日と9日、別府市において熊本・大分地震に関する研修を行った。帰りにトランプが米大統領選挙勝利のニュースが入った。英国のEU離脱からの流れだ。米国のとの関係もこれまでの戦後日本の延長線上での考えは通用しなくなる。未知の世界だ。外交・防衛・経済、日本の自立が求められる。世界が混乱した時こそ我が国の出番だ。しっかり足元を固め、備えなければならぬ。

総務企画部長 公共施設のトイレの洋式化、バリアフリー化など、また、ユニバーサルデザインの導入につきましても、市としても非常に重要であると認識していますが、まだまだ不十分なところがあります。指定避難所など優先度の高い施設から、施設改修にあわせて実施するなど、計画的に整備を行っていきたく考えています。

何川 指定避難所において、WiFiの設置等緊急時に備えた通信手段の整備をする計画はあるのか。

総務企画部長 他自治体の動向や国の補助等を注視しながら検討を進めており、既にその必要性と配備の部分については、検討に入っています。

たちからトイレが和式で使いづらく避難を取りやめたという声があった。調べてみたら半数以上は和式で、多目的トイレも一つしかなく設備も不十分だ。早急に整備をお願いしたい。災害弱者に対する支援の充実が公助の最たるものだ。



Q 八代天草架橋について市長が描く方策は

A 地元の機運を盛り上げる為、各界の参加が必要

桑原 千知 議員

【災害時の指定避難所について】

桑原 上天草市防災マップに



桑原 9月議会後、八代市と本市の架橋建設促進議員連盟で国に要望活動を行った。県選出国会議員に要望書を渡し有意義な2日間であった。まずは県南、天草市を巻き込んだ期成会の組織再編が必要である。市長が描く方策は。

市長 地域全体の気運を盛り上げる観点から、できれば各界・各層の参加が必要であると考えております。

桑原 ぜひとも前向きに捉えていただいて、古くから八代とつながりの深い姫戸出身である市長がリーダーシップを発揮していただき少しでも進歩するようにお願いしたい。

掲載されている指定緊急避難場所についての災害にも使用できる施設は何ヶ所あるのか。

総務企画部長 全体で50箇所の指定をしています。この50箇所の中でどの災害にも使用できる指定緊急避難所としては、市内全体で10箇所となっております。

桑原 龍ヶ岳町を見れば全ての災害に対応した避難場所は1箇所もない。住民は緊急時にできるだけ近くの避難場所に避難する。しかし、指定避難所は災害の種類によって使えない場所がある。今後、何も手を加えないと増えることはあっても減ることはない。今回、熊本地震を受けて、市民の安心安全を守る意味でも地域に1箇所は、どんな災害がきても対応できる施設に改善する努力をすべきではないか。

市長 緊急避難所として活用する施設については、できるだけ防災機能を高めた内容で整備するように、心がけて行きたいと考えております。



Q 熊本震災後における観光業の風評被害の現状は

A 現在は例年並みに持ち直している

高橋 健議員



高橋 熊本地震後、風評被害等観光業等への国や県、市の予算が活用されたと認識している。現状はどのようになっているのか。

経済振興部長 6月に本市独自の宿泊キャンペーン事業を実施いたしました。また、7月からは九州復興創が実施されたこともあり、観光入込客は、ほぼ昨年並みの水準となったと認識しております。

高橋 観光客の入込数が前年並みに戻ってきているのは市内の事業者様に聞いて認識している。しかし震災による損失が埋つていない。1月以降の取組はどうなっているのか。

経済振興部長 市単独で人気漫画ONLINEとコラボレーションした観光スタンプラリーというものを実施しています。その中で、宿泊者限定キャンペーンとして、抽選で特産品が当たるというキャンペーンを2月28日まで実施をしたいと考えております。

高橋 この度、観光業の方々と話をする中で、国、県、市

から補助をしてもらったときに、何か今までの違うプラスワンのサービスが生まれたい。今までは1万5千円でサービス提供できたのが、市が仮に三千円の補助をした分、何かプラスワンで、笑顔でも、料理の一つでもされまじか、市、県、国にあれば出まくれじやなくて、独自で出来ることを何か一つでもされまじか。これが、次の観光客の誘致に繋がるのではという話をした。その中で地元の商品を多く使ってサービスする事によって、1次産業従事者に対しては循環するのでは。ピンチをチャンスにするには議員ができる事、行政ができる事、事業者様が出来る事を明確にして取り組まなければならぬ。





Q 「公務員参加型地域おこしのススメ」について

園田 一博 議員

A これからのコミュニティの理想

園田 「新しい公共」とは、誰かの仕事と決まっているわけではなく、行政も放っておけないことを、行政、民間企業、住民、公務員などみんなが協力して力や手間やお金を出し合っている。重要なことは、公務員自身も一地域住民であるということを確認することだ。公務員はもともと試験で優秀な人材を採用しているだけではなく、業務上の知識、経験も豊富で地域社会の有力なメンバーになり、強力なリーダーになり得る人材である。役所の仕事だけやって、地域の絆の再生やコミュニティの再構築に一切参加しないということになれば、その地域は大きなハンデを背負うことになり、市長が「住民協働」や「新しい公共」という旗を振っても、絵に描いた餅になってしまう。自分の組織で自ら率先して地域活動や社会貢献活動を実践する。職員が活動しやすい環境整備をする。首長連合に参加される意志はあるか。

市長 すごく関心がある分野なのでぜひ参加してみたいという気持ちはあります。

**地域に飛び出す
公務員を応援する
首長連合**

公務員参加型地域おこしに参加する職員を応援するために平成23年に発足。現在は60名以上の首長が参加している。



Q 間違いは教えてはいけないと思いますが

A 見せること自体について検討したい

北垣 潮 議員



北垣 ドラマ「夢の架橋」は参考文献として「夢の足跡 森慈秀翁を想う」「熊本県近代文化功労者Ⅱ」「大矢野町史、大矢野町の歴史」人物・庄屋・干拓・史跡」とある。ドラマの中では選挙の挨拶の中で橋を架けることあるが、実際は初稗議事を終え周辺の人々を尋ねた折、「三角ノ瀬戸に鉄橋を渡すくらい大きな提案をしたらどうか」と示唆したとある。ドラマでは松尾道路局長と竹山建設大臣が昭和35年に来られ非協力的な態度になっており、実際には昭和30年に来られて大変協力された方で当時の1万円を寄付し、頑張ればできると激励された。大臣に対して失礼だ。企画・上天草市というのは関係していると思うが。

総務企画部長 できる限りの資料は基本尊重しながら制作すべきだと思います。

北垣 昭和35年、ドラマでは建設省道路局長室に25万島民の心として1円札の山を橋の「建設資金」にと持っているが、昭和30年から1円は硬貨である。文庫では1円献金、10円献金が繰り返され「運動資金」作りとある。中学校でこのドラマを見ているということを聞いたが。

教育長 天草五橋祭実行委員会から依頼を受けて見せているもので、感動文を書くというところで国語の時間に見せていますが、道徳の時間に見せている学校も2校あります。

北垣 間違っていることは子ども達には教えてはいけなくと思う。書いてある参考文献には当たり前のことが載っている。その中でも大臣とか、本当に協力的であったから橋はできた。検証して、おかしなところは変えるとかしていただきたいと思う。

教育長 見せること自体について検討していきたいと思っています。



Q 人口減少対策としての取り組みは

島田 光久 議員

A 子育て支援と教育環境の向上です

島田 県内他市の子ども医療費の窓口無料化の状況について。

健康福祉部長 県内45自治体における、子ども医療費助成の対象年齢は、小学校3年生までが熊本市1市です。小学校6年生までが本市と宇土市の2市、中学校3年生までが14市町村、高校3年生までが1市町村となっています。

島田 市長のマンifestoでは、これまで小学校3年生までの子ども医療費の窓口無料化をさらに拡充すると約束され、現在小学校6年生まで拡充され一部果たされております。今後市長の任期中に中学校3年生まで拡充する考えはあるのか。

市長 来年、中学校3年生まで上げようかと検討しています。市長就任したときに、財政状況を見極め、ある程度根拠を確かめないと判断ができなかったというのが事実です。実際のところ起債を当てながらやっています。過剰にやりますので、将来の借金が増えますので、私個人としては来年4月には導入したいなと思っています。



Q 市内においていじめとみられる事例は存在したか

A 認知件数は21件です

塩田 真一 議員



塩田 市内小中学校において過去1年間いじめとみられる事例は存在したのか。

教育長 昨年11月から今年10月までの認知件数は21件であり、学校が当事者から話を聞き保護者にも連絡し理解をもらっています。現在のところ重大な問題への発展はありません。

塩田 いじめ撲滅のための取組や対策は日頃から講じられているのか。

教育長 未然防止のためにアンケートや教育相談による児童生徒の状況把握、職員全体で情報の共有。相談体制の充実やSNSに関するルールを積極的に守ること、常にアンテナを高くして早期発見、早期対応に務めるよう毎月の校長会で指導しています。

【高齢者配食サービス EAT55】

塩田 来年度からの制度改正に向け基準を定めるとのことだったが。

【給付型奨学金制度の導入について】

島田 民間と連携した給付型奨学金制度の年度内の導入にむけての状況について。

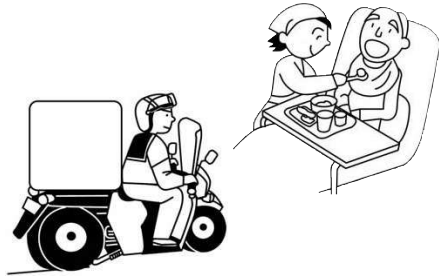
総務企画部長 今後若者の地元定着につながる給付型奨学金制度の導入に向け、これまで庁内や関係機関との協議調整を進め、現在制度設計の最終の詰めを行っているのですが、来年1月までには、その方針を決定する予定です。

市長 給付型の新しい奨学金制度は、行政だけでやるという今の発想ではなくて、民間の業界も協力していただいた中でやるということ考え方を今持っています。



健康福祉部長 12月に業務委託を希望する事業者を集めて説明会を行い、今後事業者の決定やサービス調整を行い4月からの事業開始に向け準備してまいります。

塩田 民間の小規模業者によれば配食サービスで高齢者宅を訪問した際、2度ほど救急車を呼ぶ事象があり、改めて安否確認も含めた高齢者の命を繋ぐところに配食サービスの意義がある。他市に負けない高齢者サービスの拡充をお願いする。



先進地視察研修 報告

総務常任委員会

平成28年11月17日(木)から18日(金)、鹿児島県霧島市及び鹿児島県志布志市で視察研修を行いました。

【霧島市(移住定住について)】

霧島市では、平成20年度から「霧島市移住定住促進に関する条例」を制定し、移住された方に対して、100万円から200万円の移住定住促進補助金を給付されていました。これらの取り組みによって、平成18年度から平成28年度途中までの移住者実績は約1,200人に上るということでした。

霧島市と本市の違いは移住者の年齢層です。本市の移住者は退職後の年齢層が多いですが、霧島市は30～40代の移住者が多く移住されています。この背景として工場の進出や交通網の発達があげられ、本市においても移住施策の充実を図っていきながら、移住施策のみならず、子育て支援、雇用の充実等、様々な観点から、市民が住みやすいまちづくりを行っていく必要があると感じました。



【志布志市(リサイクル率向上に向けた取り組みについて)】



志布志市のリサイクル率は市の中で全国一位であり、その背景には市民のごみ問題に対する高い意識があると感じました。各自治会に衛生自治会を設置し、環境に関する勉強会を開催する自治会には補助金を出したり、粗大ごみの掘り出し物市を開催したりと、積極的な取り組みが行われていました。

リサイクル率向上のためには施策の充実はもとより市民の意識向上も重要であると感じました。

経済建設常任委員会

平成28年10月27日(木)から28日(金)、鹿児島県枕崎市及び鹿児島市で視察研修を行いました。

【枕崎市(観光振興施策及び枕崎お魚センターの運営等について)】

枕崎市は本来、カツオの水揚げを中心とした産業の街ですが、観光振興においても、枕崎駅を起点に、お魚センターや火の神公園等の観光地を電動自転車で巡る体験型の観光事業を展開するなど、産業と観光をミックスした取り組みがなされています。

お魚センターは水産物消費拡大のためのアンテナショップとして、カツオを中心とした加工品の開発や販売、情報発信等で一定の成果を出していました。また、枕崎港まつりや婚活プロジェクトなど、基本的に民間主導でイベントが行われており、本市での民間との協働についても考えるところがありました。

【鹿児島市(桜島・錦江湾ジオパーク及び物産館踏査について)】

桜島・錦江湾ジオパークについては各種看板の設置状況や管理状況を確認しました。基本的には、ジオパーク認定のために、的確に整備、管理されており、看板についても景観に配慮された設置がみられました。本市においてもジオパーク事業を観光振興に結び付けていく有効的なPRの必要性を感じました。



議会報告会(関係団体との懇談会)を開催しました!

平成28年11月、12月に全議員による議会報告会を開催しました。今回も常任委員会ごとにテーマを決め、所管の関係団体と懇談会形式で行いました。

ここでは、常任委員会ごとのテーマや寄せられたご意見などを一部ご紹介します。

開催日…平成28年11月15日(火)

関係団体…自主防災組織

テーマ…地域防災について



総務常任委員会

懇談会の内容・ご意見など

- ・津波の場合の避難場所確保が難しい。
- ・集会所は20人でいっぱいになる。台風時は使用できない。
- ・安否確認方法が難しい。
- ・土砂災害の危険区域で避難場所が無い。
- ・リーダーの養成が早急に必要ではないのか。
- ・高齢化が進む中、訓練も難しい。

経済建設常任委員会

懇談会の内容・ご意見など

- ・海運業は人手不足と後継者不足が深刻な問題となっている。
- ・市が行っている海運振興策は日本初の取り組みであり、大いに活用してもらいたい。
- ・人手不足を解消する手立てとして中学生を対象に職場体験や職業講話をできないか。
- ・上天草高校に海運養成学科を新設してほしい。

開催日…平成28年11月18日(金)

関係団体…海運組合

テーマ…海運業の振興策について



開催日…平成28年12月1日(木)

関係団体…市内小中学校校長会

テーマ…意見交換会の内容を来年度予算要望として執行部に提出した内容報告並びに今後の市内学校教育について。



文教厚生常任委員会

懇談会の内容・ご意見など

- ・今回、市民の代表である議員の皆様と直接話をする機会を設けていただき、有意義であった。今後とも様々な団体等このような機会を設けていただければ広く市民の皆様の声を行政に反映できるのではないかと。
- ・学校の意見をなかなか議会に届ける機会がなかったため、とても実のある懇談会であった。

笑顔が キラキラ



二年間奮闘しました
広報編集委員会のメン
バーです。
ご愛読ありがとうございました!

まちを歩いて

松島町

奇岩 だご岩



国道324号線を通り、有明方面へ向かう途中松島町の知十付近で、山を見上げると不思議なバランスの岩が見えます。この岩は「だご岩」という、日本の奇岩百景の中にも選ばれた巨岩です。砂岩が削られ、削り残された未風化核岩のこの「だご岩」、ピタリと空中に留まるその巨大な姿を、近くを通る際にはぜひ見上げてみてください。

表紙の写真



1月4日出初式での上天草市消防団第1分団第4班の皆さん。
放水競技後の一枚です。

次の定例会は

2月20日開会です。

ぜひ傍聴にお越しく下さい。

5月発行の「えがお」は休刊します。

詳しくは議会事務局へ ☎0964-26-5536



上天草市議会広報編集特別委員会
委員長 津留和子
副委員長 宮下昌子
委員 何川元 桑原千知
何川元 雅彦
宮下昌子 秀司
津留和子 千潮

さて、今号をもちまして私たちメンバーでの発行は最後になります。あつと言う間の2年間でした。誌面づくりはメンバーの皆さんと担当職員の奮闘、又、協力なしではできません。長として心からの御礼と感謝を申し上げます。
そしてなんといいっても市民の皆様にご愛読いただいたことが一番の力になりました。4月には改選があります。そのあとに新しいメンバーが揃うこととなります。お楽しみにお待ちいただきたく存じます。この春には被災地にもこの上天草市にも満開の桜と笑みの花が咲くことを願い、広報委員会を代表いたしましたしとお礼のご挨拶いたします。感謝！
(津留 和子)

編集後記

春近し!

立春を迎え、長い冬もいよいよ終わりに近づいてきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。あの未曾有の熊本地震から10か月の時が経とうとしています。多くの方が仮設住宅での生活を余儀なくされています。真夏の日々を乗り越え、この厳しい冬も乗り切っていたただけの事を信じ、心より願っています。